

企業におけるSDGsの役割

～SDGsでビジネスチャンスを～



RESONA

2019年11月8日

りそな銀行

代表取締役副社長 兼 執行役員 小坂 肇

(目次)

I. SDGs (持続可能な開発目標) とは	… P 2 ~ 8
II. 企業におけるSDGs	… P 9 ~ 12
III. 企業がSDGsに取り組むためのアクション	… P 13 ~ 16
IV. SDGsビジネスにおける金融機関の役割・ りそなグループのアクションと支援事例	… P 17 ~ 23
V. 取組み深化に向けた展望	… P 24 ~ 28
VI. APPENDIX (政府の取組み等)	… P 29 ~ 40

I - 1. SDGs (持続可能な開発目標) とは

➤ SDGsは、2015年9月に国連総会で採択された『世界共通の17個の目標』

【SDGs】17個のゴール (この下に169のターゲットと232の指標)



【SDGs策定の背景 (前身)】

◆MDGs (ミレニアム開発目標)

- ・2000年に採択された2015年を期限とする途上国向けの8個の開発目標

◆リオ+20 (国連持続可能な開発会議)

- ・1992年の国連環境開発会議から20年を機に開催されたフォローアップ会議

✓ キーワードは「誰一人取り残さない」: 包摂的で理想主義的な目標

『高い』目標を
世界中の国がコミット!

(例) SDGs一例

【飢餓】2030年までに飢餓を撲滅する

【健康】2030年までに5歳未満児の
予防可能な死亡を根絶する

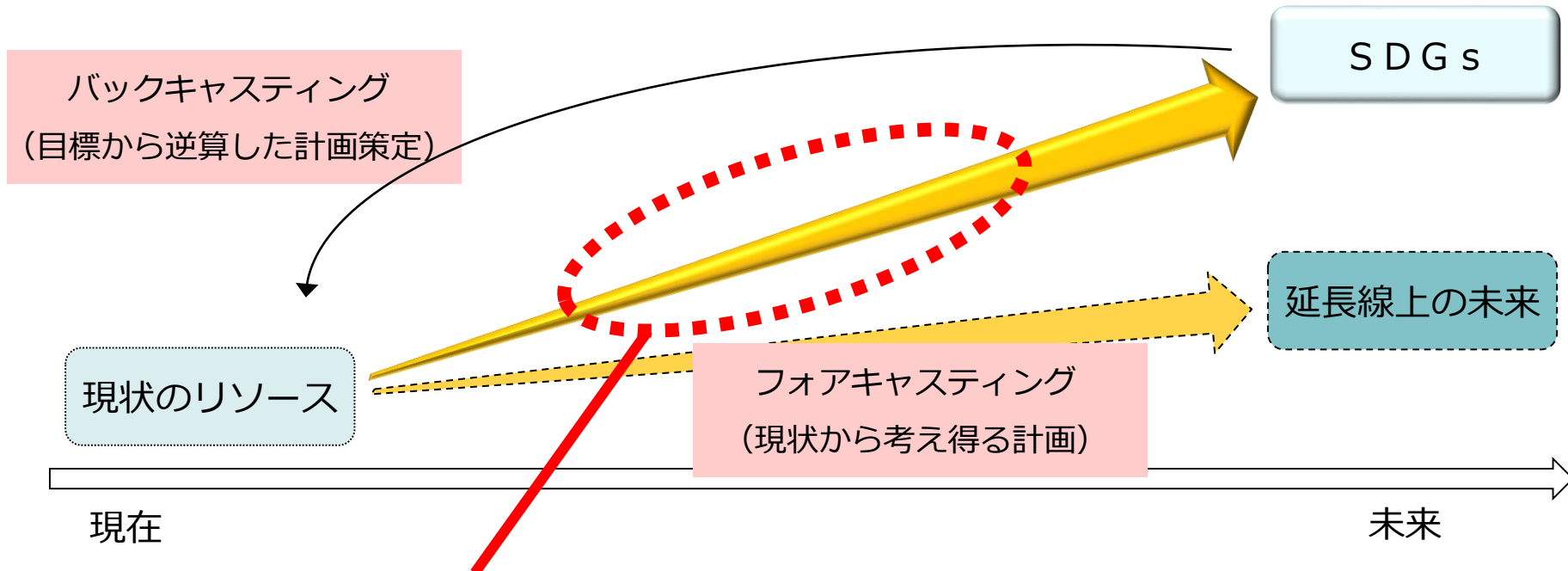
MDGs一例

【飢餓】2015年までに飢餓に苦しむ人々の割合を半減させる

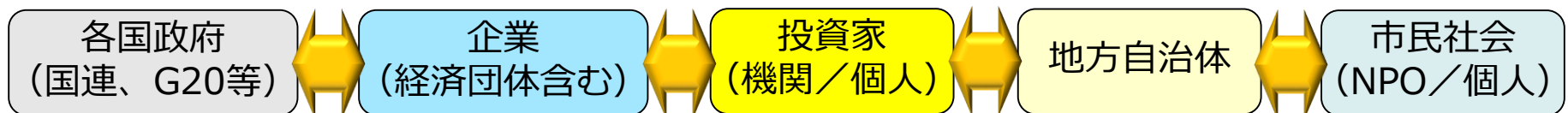
【健康】2015年までに5歳未満児の
死亡率を3分の2にする

I - 2. SDGs達成へのキーワード

- SDGs達成に向けた必要条件是、『バックキャストिंग』 & 『パートナーシップ』

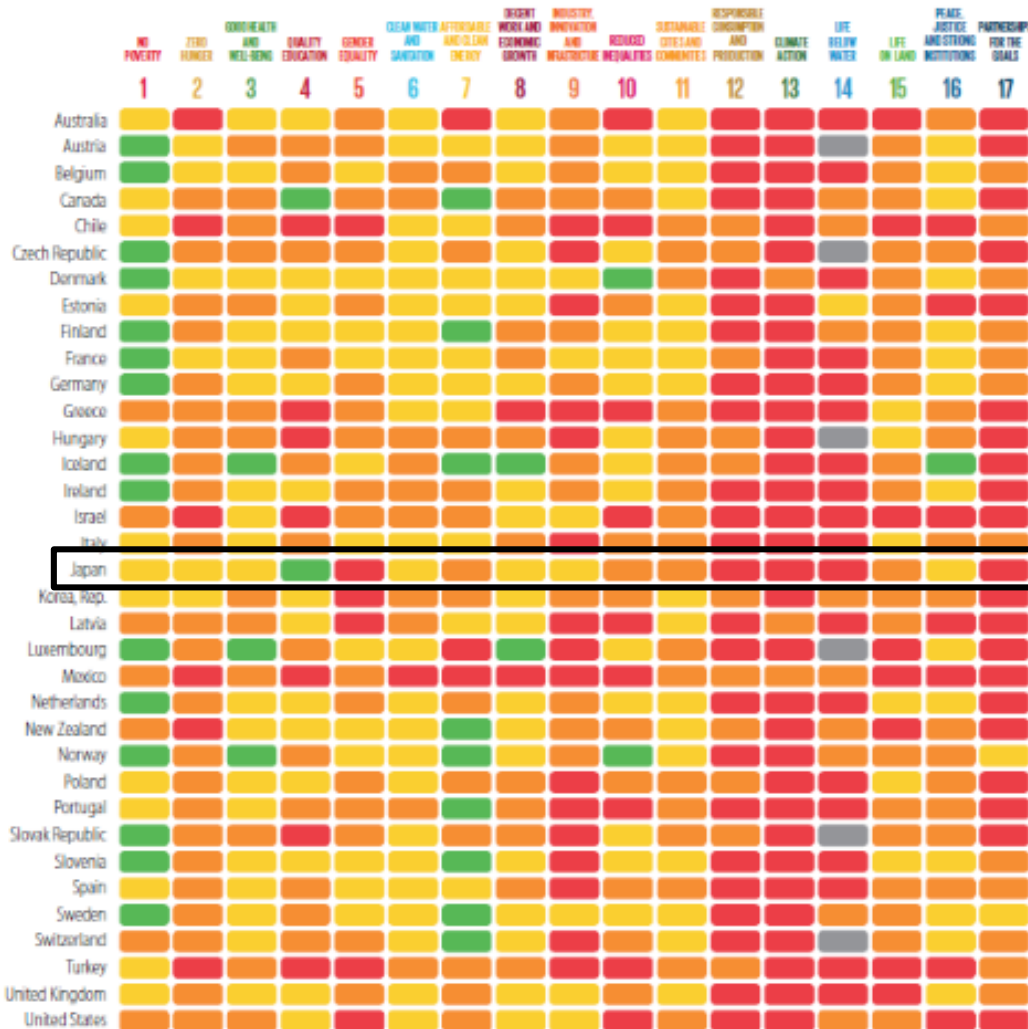


セクター間の垣根を超えたパートナーシップによるイノベーション(非連続的な変化)が必要！



I - 3. 世界の取組状況

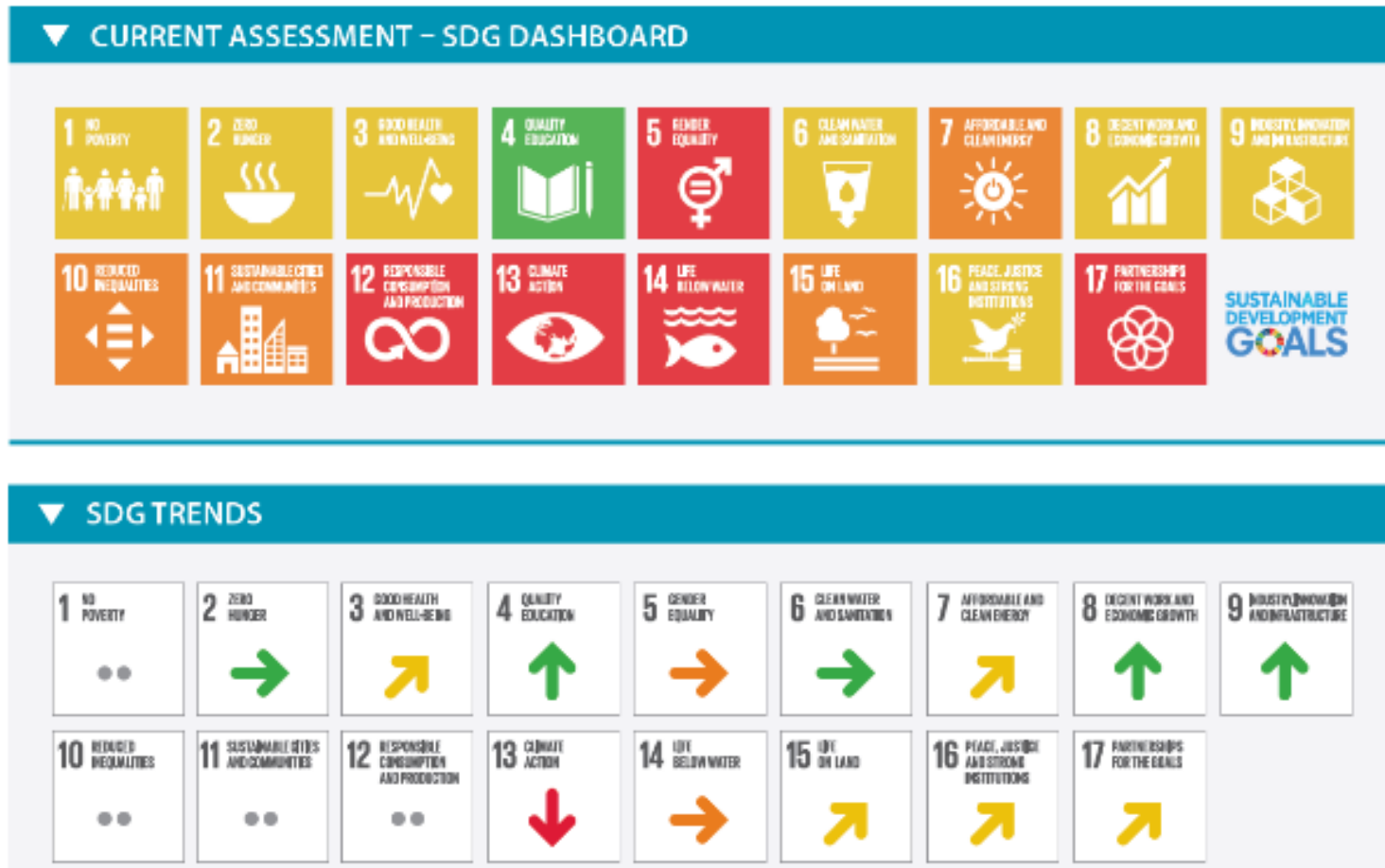
2018年度の各国の取組進捗スコア



- ▶ 上位は、スウェーデン、デンマーク、フィンランド
⇒ この3カ国ですらSDGs達成には大きな課題※あり
※目標12（生産消費）と目標13（気候変動）等で取組みを大幅に加速する必要あり
⇒ ゴール達成見込みの国はまだひとつもない
- ▶ G20ではほぼ全ての国でSDGs対策を導入
⇒ 導入レベルには大きな開きあり
※戦略、アクションプラン、説明責任システム、専門組織などの対応をしている国は一部

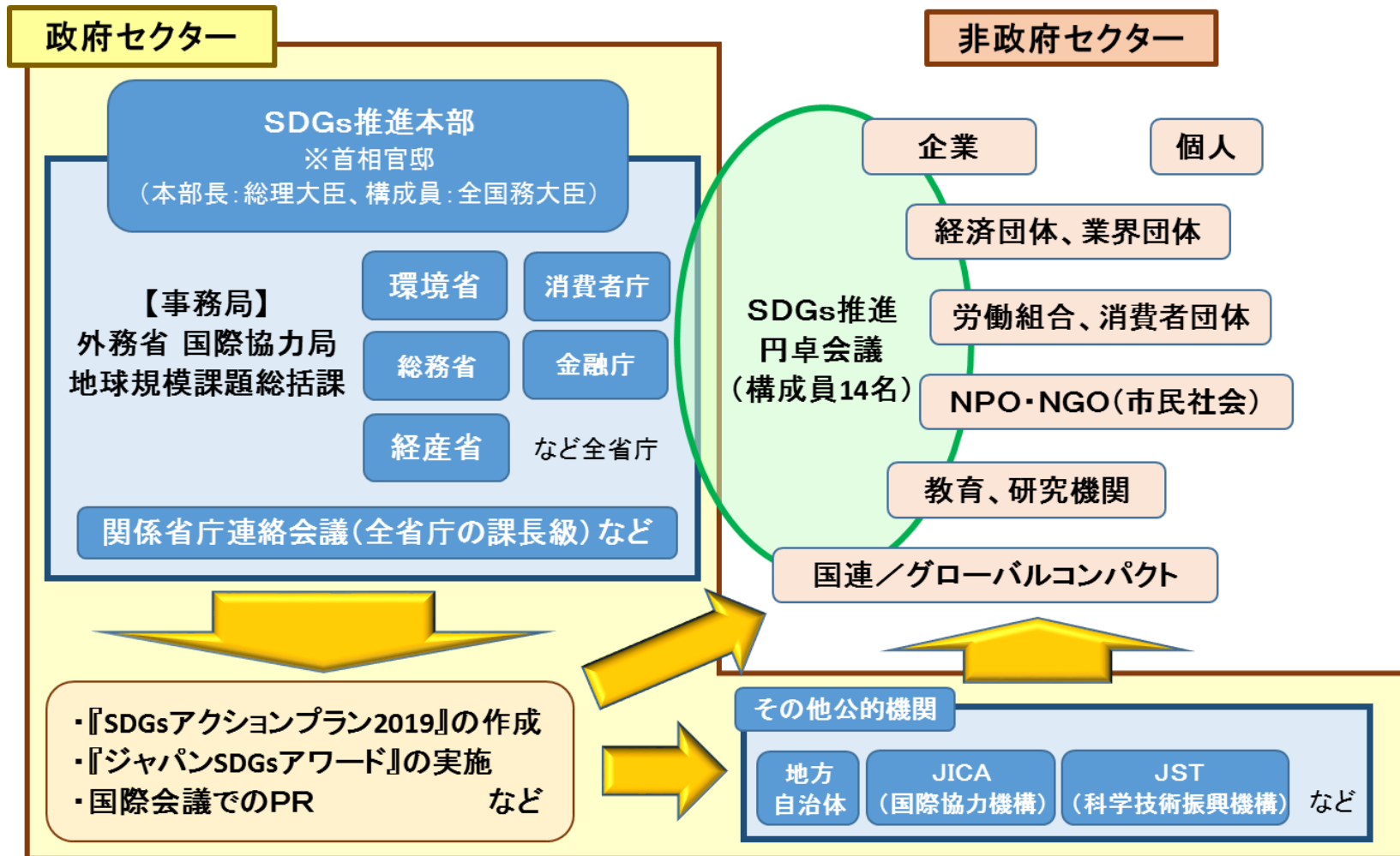
I - 4. 日本の取組状況

➤ 2018年度日本の取組進捗スコア



I - 5.国内のステークホルダー鳥瞰図

➤ 国内のSDGs関連機関は以下の通り（円卓会議は政府セクターと非政府セクターを結ぶ架け橋）



I - 6. ジャパンSDGsアワード

- SDGs達成に向けて、優れた取り組みを行う企業・団体等※を表彰する制度として、「ジャパンSDGsアワード」を創設（第1回は2017/12に表彰、第2回は2018/12に表彰）

※企業、NPO・NGO、地方自治体、学術機関、各種団体等

第2回「ジャパンSDGsアワード」の概要

247の企業・団体が応募。全関係省庁参加のもと、「SDGs円卓会議」の構成員による「選考委員会」を開催。平成30年12月21日に第2回「ジャパンSDGsアワード」授賞式を開催。

【SDGs推進本部長(内閣総理大臣)表彰】

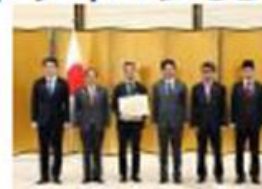
- ・ 株式会社日本フードエコロジーセンター〔企業〕

【SDGs推進副本部長(内閣官房長官)表彰】

- ・ 日本生活協同組合連合会〔生協〕
- ・ 鹿児島県大崎町〔自治体〕
- ・ 一般社団法人ラ・バルカグループ〔その他〕

【SDGs推進副本部長(外務大臣)表彰】

- ・ 株式会社LIXIL〔企業〕
- ・ 特定非営利活動法人エイズ孤児支援NGO・PLAS
〔NPO/NGO〕
- ・ 会宝産業株式会社〔企業〕



第2回「ジャパンSDGsアワード」授賞式

【特別賞「SDGsパートナーシップ賞」】

- ・ 株式会社虎屋本舗〔企業〕
- ・ 株式会社大川印刷〔企業〕
- ・ SUNSHOW GROUP〔企業〕
- ・ 株式会社滋賀銀行〔企業〕
- ・ 山陽女子中学校・高等学校地歴部〔教育機関〕
- ・ 株式会社ヤクルト本社〔企業〕
- ・ 産科婦人科館出張 佐藤病院〔その他〕
- ・ 株式会社フジテレビジョン〔企業〕

I - 7. SDGsに関する課題・疑問

認知度・定着率

- 【市民】（2019/9 電通「ESG/SDGsに関する意識調査」全国10～70代1,400人） **認知度：24%**
 - 【市民】（2019/8 朝日新聞「SDGs認知度調査」東京,神奈川15～69歳3,000人） **認知度：27%**
 - 【中小企業】（2018/12 関東経産局「中小企業のSDGs認知度・実態等調査」500社） **認知度：15.8%**
 - 【大企業】（2018/3 GCNJ会員企業163社（回答企業の75%が売上高1,000億円以上）※出所下記）
 - ・経営陣への**定着率：36%**
 - ・CSR担当への**定着率：86%**
 - ・中間管理職への**定着率：9%**
 - ・従業員への**定着率：8%**
- ※相対的にSDGsに関心が高いと考えられるGCNJ会員企業でさえ、**従業員への定着率は低い状況**

企業の取組み

「（多くの企業が）既存の取組にSDGsの各ゴールのラベルを貼るにとどまっている（中略）
どうすれば『既存の取組へのラベル貼り』を乗り越え、SDGsにビジネスチャンスを見出し本業の中に取り込めるのか」（2019/5/31 経済産業省「SDGs経営ガイド」より抜粋）

企業が「SDGsの位置づけ」や「取組み方法」を改めて見直すことが必要

Ⅱ. 企業におけるSDGsの位置づけ ～CSRとの違い、リスクとチャンス、メリット～

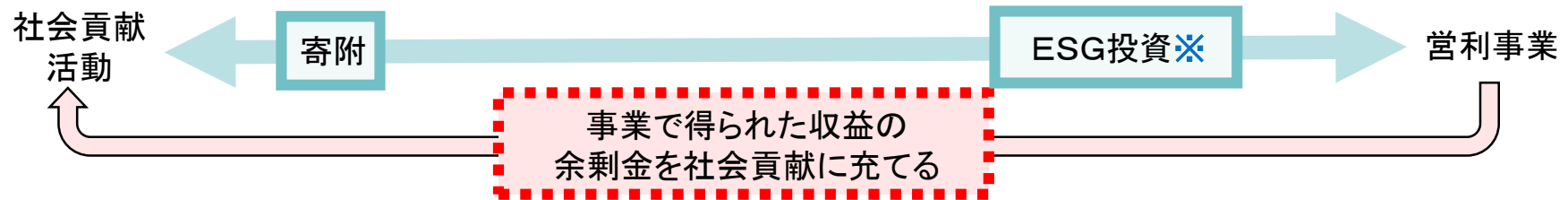
Ⅱ - 1. 『SDGs』と『CSR』との違い

➤ 『SDGs』は、『CSR』 + 『ビジネスチャンス』

⇒ 社会貢献と営利事業を統合し（一体化させ）、『持続可能な仕組み』を作ることが重要

【CSR】 Corporate Social Responsibility (責任・義務)

⇒ 「社会的責任」 = コストと考える企業が多く、余剰収益を社会貢献に回す取組みが多い

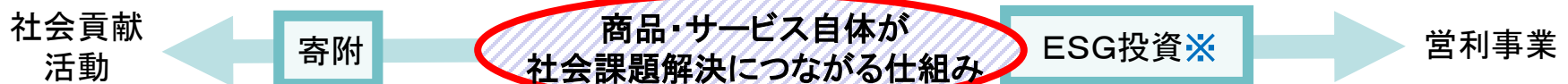


※ESG投資・・・environment(環境), society(社会), governance(企業統治)に配慮しながら行う投資
企業や機関投資家が一定の投資リターン確保を前提に実施するため、上記位置付け

【SDGs】 Sustainable Development Goals

⇒ 「持続可能」 = 継続性のある資金循環が重要で「事業を通じた」社会課題解決の仕組み

⇒ 『(SDGsで示された)社会課題』 = 『顧客ニーズ(ビジネスチャンス)』と捉えることが重要



Ⅱ - 2. S D G s に取り組むリスクとチャンス

— SDGsはリスクでありチャンス！ —

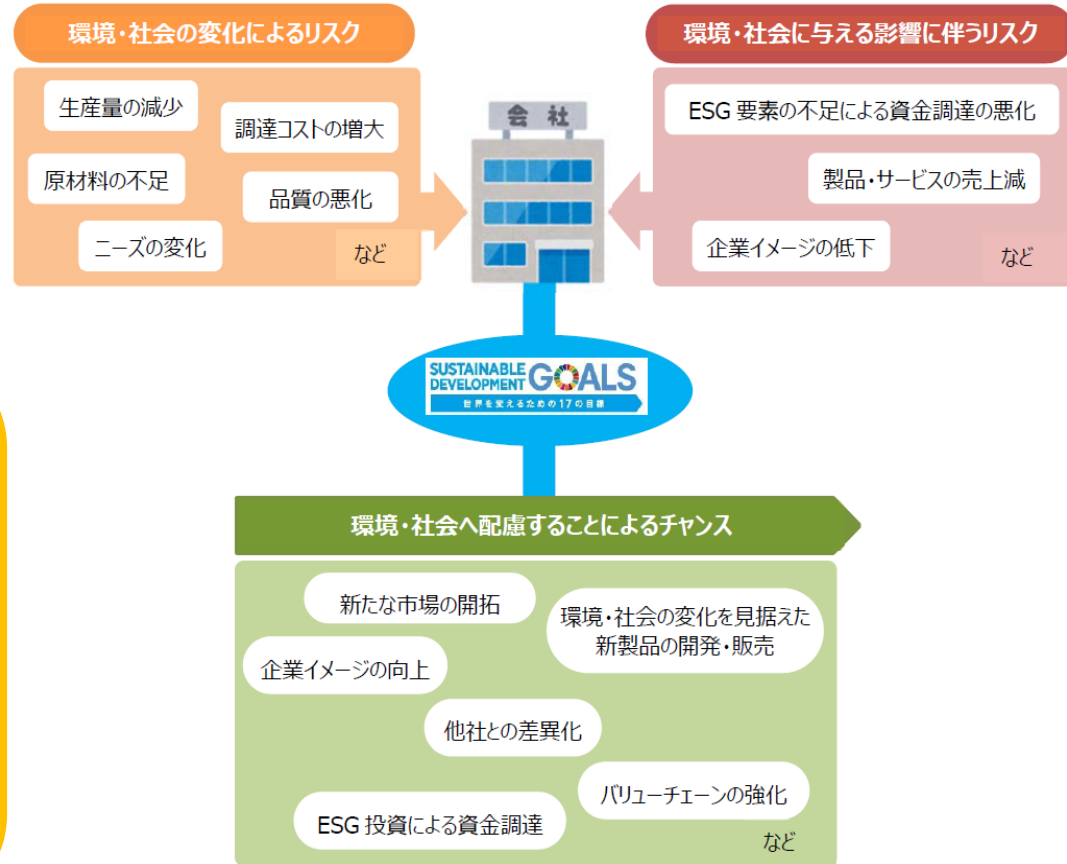
— 経営リスクの回避とビジネスチャンスの獲得の例 —

SDGs達成のための様々な施策

- ⇒ ・ **新たな事業成長の機会の創出**
- ・ **今後発生し得るリスクの削減**

<SDGsが生むマクロ経済効果>

- ・ **12兆ドル（約1,340兆円）の新たな市場創出と3億8,000万人の雇用創出**
(2017年、ダボス会議)
- ※ **目標ごとのビジネスの市場規模は、約70~800兆円と試算**
(2018年、デロイト・トマソンコンサルティング)



出典：環境省「すべての企業が持続的に発展するために 平成30年6月」資料より

Ⅱ - 3. SDGsに取り組むメリット

SDGsの活用によって広がる可能性

企業イメージの向上

SDGsへの取り組みをアピールすることで、多くの人に「この会社は信用できる」「この会社で働いてみたい」という印象を与え、より**多様性に富んだ人材確保**にもつながるなど、企業にとってプラスの効果をもたらします。

社会課題への対応

SDGsには社会が抱えている様々な課題が網羅されていて、今の社会が必要としていることが詰まっています。これらの課題への対応は、**経営リスクの回避**とともに**社会への貢献**や**地域での信頼獲得**にもつながります。

生存戦略

取引先のニーズの変化や新興国の台頭など、企業の生存競争はますます激しくなっています。今後は、SDGsへの対応がビジネスにおける**取引条件**になる可能性もあり、**持続可能な経営を行う戦略**として活用できます。

新たな事業機会の創出

取り組みをきっかけに、地域との連携、新しい取引先や事業パートナーの獲得、新たな事業の創出など、今までになかった**イノベーション**や**パートナーシップ**を生むことにつながります。

出典：環境省「すべての企業が持続的に発展するために 平成30年6月」資料より

Ⅲ. 企業がSDGsに取り組むためのアクション

Ⅱ - 1. 企業のアクション : ステップ 1・2

- 第一に、SDGsは全業界、全職種の従業員の間での共通指標として、あらゆる立場での取組みが求められているため、経営トップの合意を伴う「全社的なコミットメント」が重要
- 第二に、自社の既存の方針や取組みが「SDGsのどの目標やターゲットに該当するか」という『ラベリング』を実施することは、現状認識のために有効

【ラベリングの一例】りそなグループ「ディスクロージャー誌2017」より方針の一部を抜粋

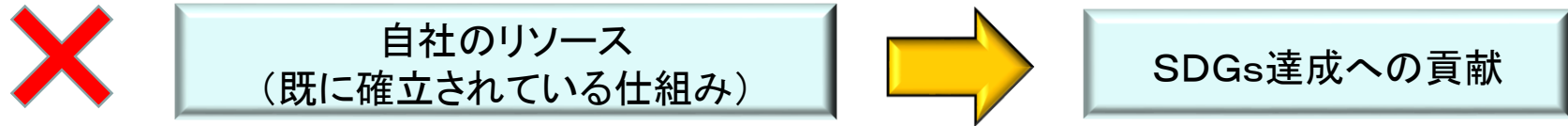
課題項目	方針
コーポレートガバナンス	責任ある経営体制および経営に対する監視・監督機能の強化に努め、すべてのステークホルダーに対する説明責任を果たします。
ダイバーシティ	職場における能力開発の機会を通じた人材育成および成果の公正な評価とダイバーシティの組織風土の定着を推進します。
消費者課題／お客さまサービス	お客さまの大切な個人情報・資産を守り、一人ひとりの立場に立った質の高い金融サービス、啓発の機会を提供します。



SDGs				
1 貧困をなくそう 	4 質の高い教育をみんなに 	12 つくる責任 つかう責任 	16 平和と公正をすべての人に 	
3 すべての人に健康と福祉を 	5 ジェンダー平等を實現しよう 	8 働きがいも経済成長も 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを
8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	12 つくる責任 つかう責任 	17 パートナリシップで目標を達成しよう 	

Ⅱ - 2. 企業のアクション : ステップ3 ~ 経営への統合 (1)

- 各セクションの推進担当部署において、関連するSDGsの目標と課題を認識し、その課題解決に貢献し得る新商品/サービス/目標設定等の社内制度改定を検討
- 「自社の収益を確保しつつ、社会ニーズ、顧客ニーズを満たす」ために不足しているピースを企業や国の枠を超えてあらゆるセクターから調達・交渉することで問題解決の方法を模索



- ・自社リソース以上の取組みができない
- ・競合他社と似たような事業モデルになる



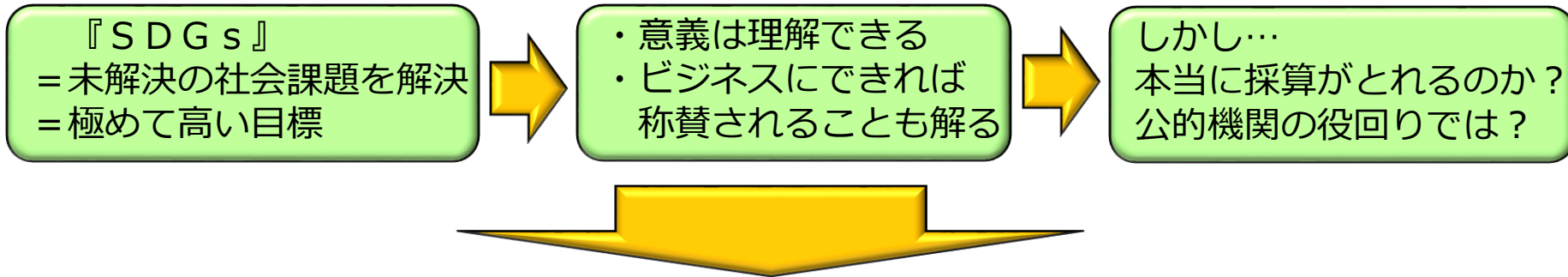
- ・自社リソース以上の事業となり、新たな収益機会が増加
- ・従来のスコープ外の事業 = 他社との差別化(ブルーオーシャン)

『社益』や『リソース』という
制約から解放される
ことが初期的には必要

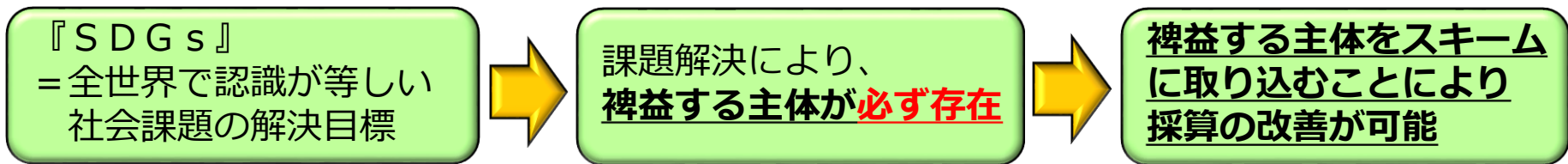
『世の中に必要な仕組みを考えた後で社益に落とし込む』順序

Ⅱ - 3. 企業のアクション : ステップ3 ~ 経営への統合 (2)

➤ 検討順序や理屈は理解したが、本当に社益に落とし込めるのか? = 民間で解決できるのか?



➤ 以下の理由により、SDGsに寄与する事業は採算を確保できる可能性あり



(例) 少子化対策

【銀行商品に関係する社会貢献】 家族が増えると住宅ローンの金利を下げる

【出生率向上により裨益する主体】 自治体、政府

【ビジネスにするためのスキーム】 家族が増えれば住宅ローンの金利を下げ、利下げ分の利子補給（補助）を自治体から受ける（自治体にとっては成功報酬的な少子化対策となる）

『社益』を無視した発想のため、
これだけでは採算が取れない

IV. SDGs推進における金融機関の役割・ りそなグループのアクションと支援事例

IV - 1. 金融を通じたSDGs推進・地方創生の自律的好循環形成の全体像



IV-2. りそなグループのアクション（1）～全社的なコミットメント

➤ りそなグループではSDGsへのコミットメントとして、以下の各種取組みを実施

- ① 社内に「SDGs推進室」を設置
- ② 「SDGs達成に向けたコミットメント」を策定
- ③ SDGsバッジを全社員に配布 **（大企業では国内初）**
- ④ 社内での各種研修、アンケートの実施
⇒従業員の認知度90%以上
※ **（2019/3、従業員へのサンプル調査）**
- ⑤ 各部署の取組み計画にSDGsのラベリング実施
- ⑥ 各部署でのSDGs関連商品の開発 **（P22,23）**



◆ 「2030年SDGs達成に向けたコミットメント」
（Resona Sustainability Challenge 2030）

テーマ	SDGs	コミットメント
地域	地域経済の活性化  17の目標すべて	<p>1-1 環境・社会課題をテーマとした建設的な対話等により、お客さまとともに持続可能な社会の実現を目指します。</p> <p>1-2 企業のスタートアップ支援や成長支援、社会インフラの効率運営のサポート等を通じて、地域経済の活性化、暮らしやすい街づくりに貢献します。</p> <p>1-3 誰もがいつでもどこでも簡単に利用できる、先進的な金融サービスの提供を通じて、社会や暮らしの利便性向上に貢献します。</p>
少子高齢化	少子高齢化に起因する将来不安の解消 	<p>2-1 金融コンサルティング、金融経済教育等の金融リテラシー向上の取り組みを通じて、将来に向けた資産の形成、承継をサポートし、生涯にわたる生活の質の向上に貢献します。</p>
環境	地球温暖化、気候変動への対応 	<p>3-1 再生可能エネルギーの利用促進、温室効果ガス排出量の削減等、社会全体の環境負荷低減に積極的に取り組み、低炭素・循環型社会の実現を目指します。</p>
人権	ダイバーシティ & インクルージョン 	<p>4-1 人権や多様性を尊重し、誰もが仕事も生活も充実させ自分らしく活躍できる社会づくりに貢献します。</p>



◆ 2018年度最優良取組事例の環境大臣賞を受賞

【最優良取組事例 環境大臣賞】

- 総合部門** 株式会社りそなホールディングス
- 総合部門 特別賞** 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
- 地域部門** 株式会社滋賀銀行

IV-3. りそなグループのアクション（2）～SDGs関連商品①

「SDGs推進ファンド」の創設

**全国版CSR私募債
SDGs推進
ファンド**

<本ファンドのスキーム図>

① 寄附先の希望を確認
③ 私募債の発行・引受

銀行

④ 手数料の支払
⑤ 寄付
(発行額の0.1%相当額)

② 寄附先を指定

**寄付先
(SDGs
関連団体)**

「全国版CSR私募債」～SDGs推進ファンド～は、私募債を発行されるお客さまから受け取る手数料の一部を活用して、当社がSDGs関連団体へ寄付を行う商品です。

りそなグループは「SDGs」の目標達成に向けたCSR活動に取り組んでいます。

<寄付の候補団体>

- 以下7団体の中から寄附先をお選びください。
- 寄付の実施後、寄付先団体等から感謝状・お礼状等が贈られます。〔※ ①2025年日本国際博覧会協会からは発行できません。〕

- ① 一般社団法人 2025年日本国際博覧会協会
- ② 国際連合大学
- ③ 独立行政法人 日本学生支援機構
- ④ Inochi学生プロジェクト
(一般社団法人 Inochi未来プロジェクト)
- ⑤ 一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク
- ⑥ 一般社団法人 アスリートソサエティ
- ⑦ 公益財団法人 日本ユニセフ協会

※寄附先の詳細は裏面記載

環境大臣賞受賞！

本商品が環境・普及を高める、金融サービスを通じたSDGs達成への貢献の取り組みが「21世紀金融行動原則」環境大臣賞を受賞しました。

21世紀金融行動原則

お客さまには当社の審査がございます。審査の結果によってはご希望にそえない場合があります。その場合は誠に勝手ですが、各営業店にお電話ください。

りそな銀行 埼玉りそな銀行
 関西みらい銀行
 みなと銀行

※資料掲載 2025年1月1日

寄附の候補団体（抜粋）

- ・ 2025年日本国際博覧会協会
- ・ 日本ユニセフ協会
- ・ 日本学生支援機構
- ・ 国際協力機構
- ・ 理化学研究所
- 等

実際の寄付先例

りそな銀行 RESONA

20

IV-3. りそなグループのアクション (2) ~SDGs関連商品②

「SDGsコンサルファンド」の創設

中小企業の経営者さまへ
無料簡易コンサルティング付ご融資

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「環境大臣賞」受賞！

第2弾 りそなSDGsコンサルファンド

本ファンドは、利用されたお客さまに、りそな総合研究所が無料でSDGsに関する簡易なコンサルティングを実施する「無料簡易コンサルティング付融資商品」です。

お客さまのお悩みに応じ、「3つのプラン」よりお選びいただけるようになりました！

<p>✓ CSR調達の拡大に備え、自社の取組状況について見直ししたい</p> <p>✓ CSR調達で要請される「SAQ²」に理解を深めたい</p> <p>プラン① サプライチェーンリスク対応 支援コンサルティング</p> <p>▶ 大企業を中心とした、CSR調達の実況に準ずるサプライチェーンリスクに対し、お客さまに必要な取組を洗い出すお手伝いをします</p>	<p>✓ 自事業とSDGsがどのような結びつきがあるのかを知らな</p> <p>✓ 将来的にはSDGsを経営計画に組み込み、対外的にも発信していきたい</p> <p>プラン② SDGsマッピング 支援コンサルティング</p> <p>▶ りそな総合研究所が独自に作成した「SDGsチェックシート」を使用し、自社の事業とSDGsマッピングするお手伝いをします</p>	<p>✓ SDGsの概要や重要性について、経営陣に理解を深めたい</p> <p>✓ SDGsとは何か、まずは正しく理解を深めたい</p> <p>プラン③ 社内浸透 支援コンサルティング</p> <p>▶ 経営者・幹部の方を対象に、「基本が分かる！SDGsセミナー」を開催し、SDGsの概要や重要性について理解を深めていただきます</p>
--	--	---

さらに！ 各プランもれなく「SDGsバッジ」を5つプレゼント！

詳細は画面をご覧ください▶▶

*1 本商品の開発・監修を担当。金融サービスを通じてSDGs達成への積極的な貢献が「21世紀の銀行行動指針」環境大臣賞を受賞しました。

*2 Self Assessment Questionnaireに関するお問い合わせは、環境・社会・ガバナンス等、各テーマにおける取組状況について回答するものです。本アンケートは、一般社団法人SDG-100/2030・ネットワーキング・ジャパンの協賛・提供している「CSR調達 セルコ・アセスメント・ツール・セット」にて登録されている自己診断表（名称：共通SAQ）を使用しております。

りそな銀行

2019年9月7日現在

ご利用の流れ



- 1 お申込
- 2 ご融資
- 3 簡易コンサルティング

<p>✓ CSR調達の拡大に備え、自社の取組状況について見直ししたい</p> <p>✓ CSR調達で要請される「SAQ²」に実際に取組んでみたい</p> <p>プラン① サプライチェーンリスク対応 支援コンサルティング</p> <p>▶ 大企業を中心とした、CSR調達の拡大に伴うサプライチェーンリスクに対し、お客さまに必要な取組を洗い出すお手伝いをします</p>	<p>✓ 自事業とSDGsがどのような結びつきがあるのか分からない</p> <p>✓ 将来的にはSDGsを経営計画に組み込み、対外的にも発信していきたい</p> <p>プラン② SDGsマッピング 支援コンサルティング</p> <p>▶ りそな総合研究所が独自に作成した「SDGsチェックシート」を使用し、お客さまの事業とSDGsをマッピングするお手伝いをします</p>	<p>✓ SDGsの概要や重要性について、経営陣に理解を深めたい</p> <p>✓ SDGsとは何か、まずは正しく理解を深めたい</p> <p>プラン③ 社内浸透 支援コンサルティング</p> <p>▶ 経営者・幹部の方を対象に、「基本が分かる！SDGsセミナー」を開催し、SDGsの概要や重要性について理解を深めていただきます</p>
--	--	---

さらに！ 各プランもれなく「SDGsバッジ」を5つプレゼント！

IV-3. りそなグループのアクション (3) ~SDGs関連商品③



スキーム図



リテール顧客への貢献機会の提供

対象ファンドのご紹介

みらいE-usプロジェクトが掲げる想いと同じく、SDGsの目標に貢献する投資方針のファンドを選定しています。

期待する未来	教育	健康・福祉	経済成長 事業支援
	みんな(子供~大人)が教育を受けられる未来	人生100年時代を健康に生きる未来	社会的な課題が改善され、企業も社会も持続的に成長していく未来
	4 質の高い教育をみんなに	3 持続可能な消費と生産	8 働きがいも経済成長も
愛称	みらいエデュケーション	みらいメディカル	ニホンノミライ

IV-4. りそなグループのアクション (4) ~パートナーシップの仕組み①

想いをつなぐ、未来を形に。 *Next Action* RESONA GROUP



Business Plaza

ビジネスプラザ

ビジネス創造拠点

課題の解決「ソリューション」から
ビジネスの創造「クリエーション」へ



**ビジネスマッチング、スタートアップ支援、人に関する
お悩みなど、お客さまの様々なニーズをトータルサポート**

ビジネスプラザは、りそなグループの共通プラットフォームとして、事業者や地域社会の皆さまが抱える様々な課題を解決し、新たなビジネスへと発展していくための情報発信・交流拠点です。



**ビジネス
マッチング**

りそなグループの法人取引先や国内50万社とビジネスマッチング・商談の場を通じて販路拡大を支援



**人材
ソリューション**

優秀な上級職や経験者・専門・企業・業種などに集まる職歴に対しワンストップ支援



**創業・スタートアップ
支援**

資金だけでなくビジネスマッチング・商談会などのソリューションでIPOまで支援

まずはお客さまの「お困りごとやお悩み」をお聞かせ下さい！



りそな銀行



埼玉りそな銀行



関西みらい銀行



みなと銀行



Service

🔄 ビジネスマッチング

りそなグループの全国ネットワークを活用して、お悩み解決！
販路拡大・生産性向上といった経営課題にビジネスマッチングを通じ対応します。

ビジネスマッチング
サービス提供エリアは全国約1,000ヶ所・100社が展開



法人の
お悩み先*

ビジネス
マッチングの
流れ

※お悩み先
※ビジネスマッチング
※りそなグループ
※Business &
※りそなグループ
※りそなグループ

🔍 人材ソリューション

選考から就業まで、企業側・個人側・有識者・企業・専門家などに関する様々な課題に対し、ワンストップ支援。
企業側の新たな就業形態である「人財」に関する様々な課題にお応えするため、人財会社や人材会社、コンサル会社とも連携し、「人財活用」「人材育成」支援（人事の高度化）ソリューションを提供していきます。

🌱 創業・スタートアップ支援

創業「から」IPOまで、必要なタイミングで、必要な相談支援も提供します。
創業前の事業計画策定、資金計画の作成からIPO実現まで、多岐にわたるサービスを提供。個別にサポートいたします。
りそなグループの資金を供給したビジネスマッチングや創業支援・外部専門家紹介・スタートアップにより、ビジネスの拡大からIPOまでの全段階をサポートいたします。



■ 事業に役立つビジネスセミナーイベント開催

- オープンイノベーション（技術者・学生・ベンチャー企業によるオープンイノベーション）
- 商談会
- セミナー会（様々なセミナー会）
- 地域企業イベント開催
- 各種イベントセミナー

ビジネスプラザつくば	ビジネスプラザあきるの	ビジネスプラザあいち	ビジネスプラザあさひ	ビジネスプラザあま
〒113-0022 東京都文京区湯島1-4-1 TEL 03-4706-0979 TEL 03-4706-1042	〒437-0010 静岡県中川郡豊田町1-1 TEL 054-4203-1715 FAX 054-4203-1736	〒113-0022 東京都文京区湯島1-4-1 TEL 03-4706-0979 TEL 03-4706-1042	〒440-0015 静岡県中川郡豊田町1-1 TEL 054-4203-1715 FAX 054-4203-1736	〒113-0022 東京都文京区湯島1-4-1 TEL 03-4706-0979 TEL 03-4706-1042







※各プラザとも、営業時間：平日9:00～17:00 休日は10:00～16:00 銀行休日は閉鎖

IV-6. りそなグループのアクション（6）～パートナーシップの仕組み②

大阪府

SDGsビジネスに取り組む企業とサポーター機関との
マッチングイベント開催



大阪府
SDGsビジネスMeet-Up4
民間×研究機関のマッチングでSDGsビジネスを促進

大阪府では、2025年大阪本業で取り組む「SDGsビジネス」の創出・成長を支援するため、SDGsビジネスに挑戦する府内企業の方と、これに関心の高い支援者・企業とを結びつける・関西万博の開催を踏まえ、府内企業が持続可能な開発目標（SDGs）の達成にビジネスマッチング事業の第4弾「共同研究」をテーマに実施いたします。

SDGsビジネスにおける自社製品や自社サービスの研究・開発、分析、試行、商品化、改善等のために、研究機関と連携したい企業様/個人事業主様（ピッチ参加者）とSDGsビジネスに寄与するリソース（技術や実験施設等）を持つ大学・研究機関様（サポーター機関）をマッチングすることを目的としています。

今このイベント参加のサポーター様については、以下のURLをご参照ください。
<https://www.osakasdgsbusinessmeet-up.com/3-1>

「共同研究」 マッチング例

- ① **ビジネスアイデアはあるが、それを実現する技術が無い。**
その分野に強い大学と共同で技術開発をしたいピッチ企業×研究機関
- ② **自社製品の販路を重ねているが、成功しない。**
その分野の専門家の協力を聞きたいピッチ企業×研究機関
- ③ **自社製品の分析をしたいが、分析装置を持っていないため、研究機関の分析装置を使いたい。** また分析結果について、専門家の意見が欲しいピッチ企業×研究機関
- ④ **自社製品は若者向けであるが、若者との接点がないため、学生のフィードバックが欲しいピッチ企業×研究機関**

■開催日時 2019年11月28日(木)
14:00~16:30(13:30~受付開始)

■プログラム

- ◆14:00~14:03 開会挨拶
- ◆14:03~14:20 サポーター機関からのカンファ紹介(3分間×5機関、予備2分)
- ◆14:20~15:10 ピッチ(ピッチ参加企業によるSDGsビジネスの発表) 5分間×10社 休憩10分
- ◆15:20~15:30 事務局からのお知らせ ◆15:30~16:30 個別商談会

※個別商談会については、SDGs推進企業とサポーター企業との両者で決めます。

■主催：大阪府
■共催：りそな銀行 関西みらい銀行 あなと銀行 りそな総合研究所
■主協：持続可能な開発目標「SDGs」創出支援事業共同実施体(7イ・7ロ)株式会社・公益財団法人大阪産業局・BCC株式会社)

りそな銀行 関西みらい銀行 みなと銀行 りそな総合研究所
実行期間:2019年11月28日

日本政策金融公庫

SDGsビジネスに取り組まれている企業の実例紹介と
交流会イベント開催



Business Plaza × **JFC 日本政策金融公庫**

食品ロス削減事業を経営する女性起業家の
リアルな体験談から学ぶ!

ビジネスで社会を良くする!
~明日からできるSDGsのヒントを探る~

株式会社ビューティフルスマイル
代表取締役 **文 美月** 氏

2度の結婚、EC業界での失敗と成功、起業者と社会性の高い資金調達環境の変化、SDGsとCSRの両立と企業価値の創出から、各企業をビジネスで繋げるために大切なことを学びましょう。

参加無料

2019 **12/4** (Wed) 定員50名
15:00~17:20 (受付開始14:30)
ビジネスプラザおおさか

プログラム

- PART 1 (15:00-16:10)** 講演「ビジネスで社会を良くする!」
講師:文美月氏
- PART 2 (16:20-17:00)** トークセッション「文さんに聞く! 明日からできるSDGs・CSR」
進行:日本政策金融公庫 高橋尚輝
- PART 3 (17:00-17:20)** 日本政策金融公庫のご案内
ビジネスプラザおおさかのご案内

りそな銀行 関西みらい銀行 みなと銀行 りそな総合研究所
実行期間:2019年12月4日

IV-5. りそなグループのアクション (5) パートナーシップの仕組み③

➤ 株式会社 アースクリエイト

<取組の背景>

- **地球温暖化対策**の新しい枠組み「パリ協定」
⇒日本の中期目標は「2030年度には、2013年対比でCO2を26%削減」
- EU理事会にて2021年から**使い捨てプラスチック使用禁止の法案可決**
⇒EUにおいては、**ストロー、マドラー、食器(ナイフ・フォーク・スプーン・皿)**などの10大使い捨てプラスチックの使用を禁止する「使い捨てプラスチック指令案」を正式に可決
- G20大阪サミット「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」
⇒2050年までに**海洋プラスチックごみによる汚染をゼロ**にする取組み

<取組概要>

- 地球温暖化防止に貢献する**Stone-Sheet®**を開発し、**第11回LCA日本フォーラム表彰 奨励賞受賞**。
- Stone-Sheet®は製品製造工程と廃棄(焼却)のいずれにおいても**CO2削減**に貢献でき、既存品より安価であることから、**経済性と環境調和性を両立**できる画期的なコンセプト・技術であることを事業化により実証。
- 海洋プラスチック問題の原因となる「**酸化型生分解性プラスチック(使い捨てプラスチック)**」の**代替品の一つ**として、ストローやレジ袋だけでなく、プラスチック容器やビニール素材の袋、プラハンガー等、ほとんどの製品に加工可能。
- J.フロントリテイリングと**パートナーシップ**を組み、大丸松坂屋百貨店の保冷使用包装資材として活用。

Stone-sheet®って何？ 石灰石(炭酸カルシウム)と樹脂との複合材料



<p>防水 Waterproof</p> <p>STONE-SHEETは水に強く、飲料ボトル等の液体の漏れや濡れを防ぐのに適しています。また、水や油に濡れても変色や劣化が起きず、繰り返し使用が可能です。</p>	<p>防カビ機能/抗菌効果 Antifungal</p> <p>STONE-SHEETは抗菌剤と抗菌機能を備えているので、菌の繁殖を防ぎます。また、カビや臭いの発生を防ぐのに適しています。</p>	<p>薄膜化 Film</p> <p>STONE-SHEETは厚み30µm~100µmのフィルムシートに加工できます。また、透明・半透明・着色も可能です。</p>	<p>高い強度 High strength</p> <p>STONE-SHEETは硬質で、衝撃や圧力にも強く加工でき、変形に強い強度を誇ります。</p>
---	--	---	--

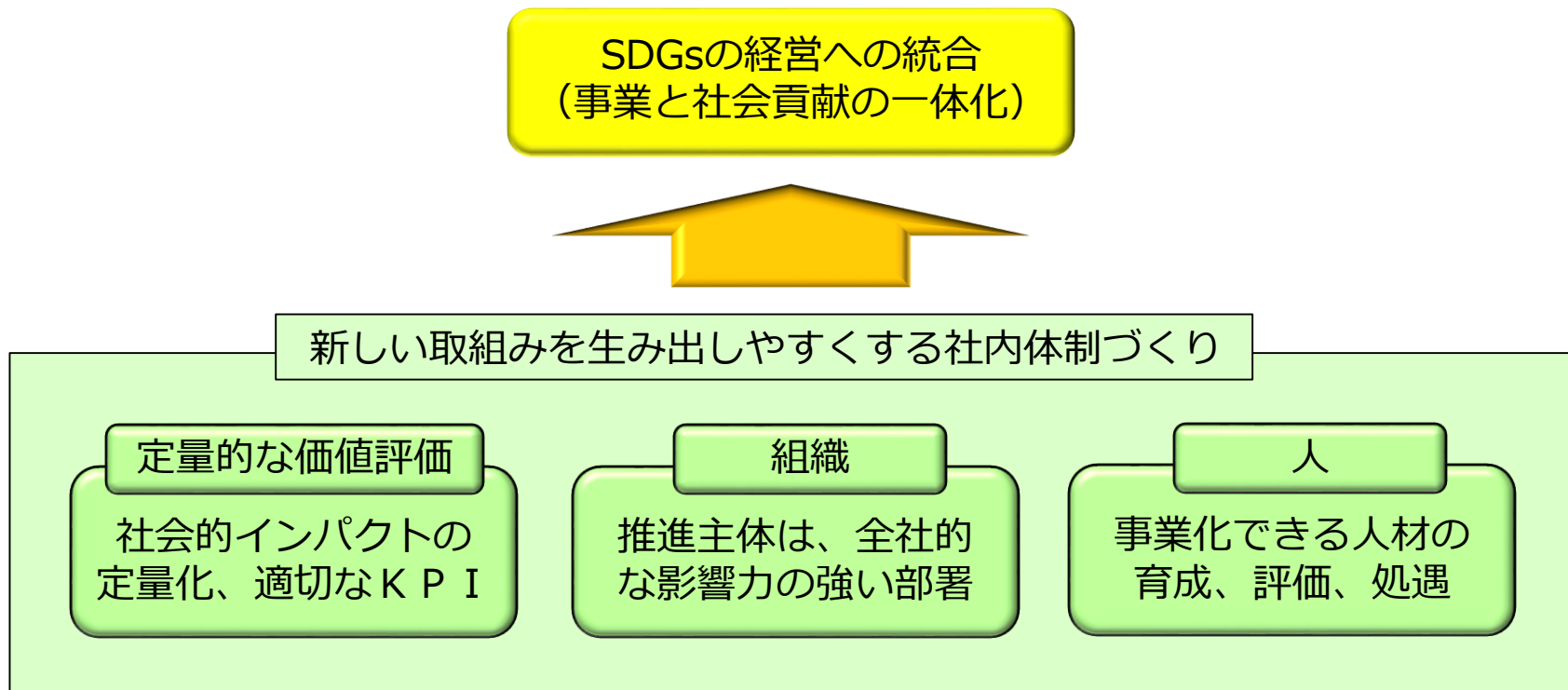
貢献する目標(SDGs)



V. 取組み深化に向けた展望

V-1. 「経営への統合」を進めるための展望

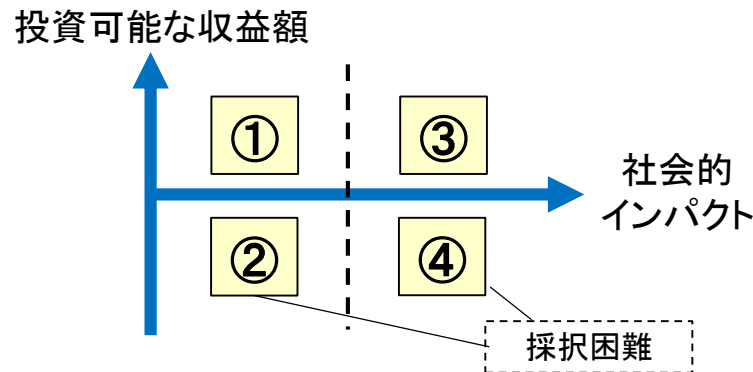
- SDGsの「経営への統合」を進めるためには、取組みを生み出し易くする体制づくりが必要
- 体制づくりに重要な3つの要素は、定量価値の評価（投資判断に影響を与えるKPI）、組織体制（全社的に影響力のある推進主体）、担い手（事業化できる人材の育成、定着）



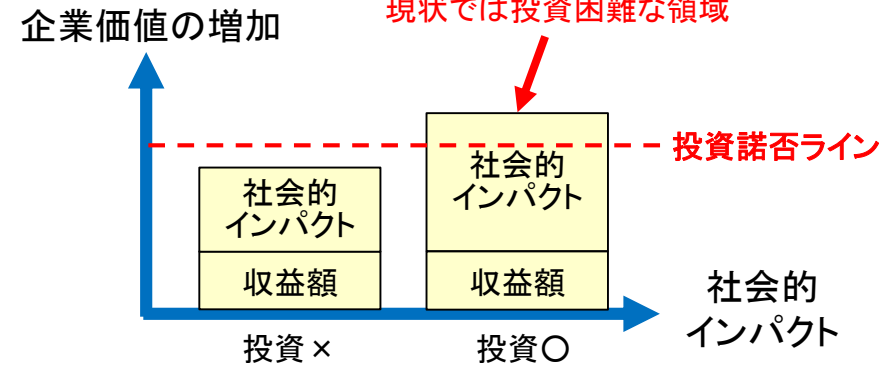
V-2. 社会的インパクトの定量化と新たなKPIの策定

- 「収益を確保しながらSDGs達成に貢献する取組み（下記①③）」の推進は判断が容易だが、「収益水準が不十分だが社会的インパクトが大きい取組み（下記④）」の投資判断は困難
- 「社会的インパクト」が企業価値増加に与える影響を定量化できれば④の一部が投資可能となるため、SDGsの取組み深化に当たっては定量化手法や新たなKPIの策定が課題

<現状>



<新たなKPI(例)>



<既存のインパクト投資手法>



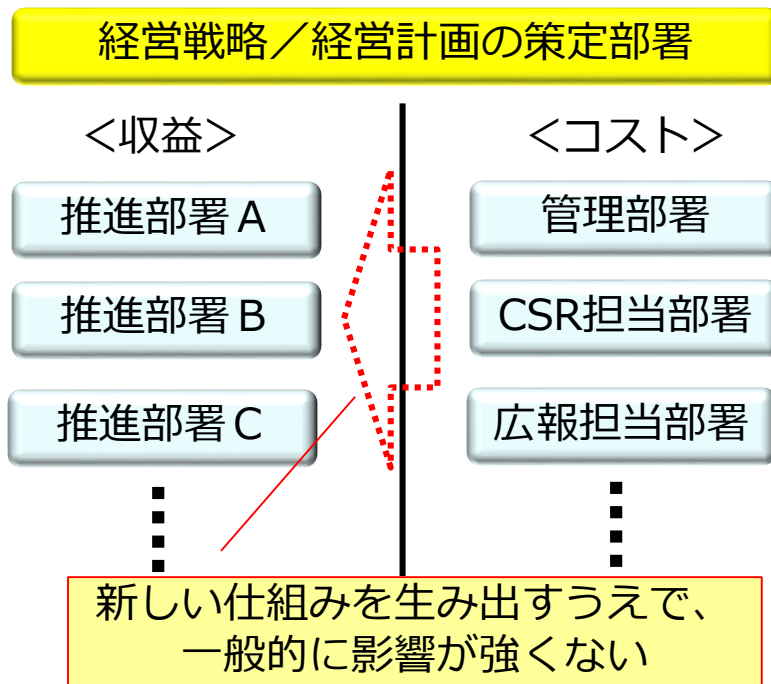
開始時期	2010年 英国	1990年代後半 米国	私募債'17/12～、他2商品'18/9～	2006年、PRIが契機
実績	89件、300億円以上	90件、7,200億円以上	1年3ヶ月で累計約1,600億円以上	3,300兆円以上

※ソーシャルインパクトボンド、ダブルボトムラインローンは、企業利益の見通しがたちづらいため、投資進捗が芳しくない状況（非営利の投資家も多い）

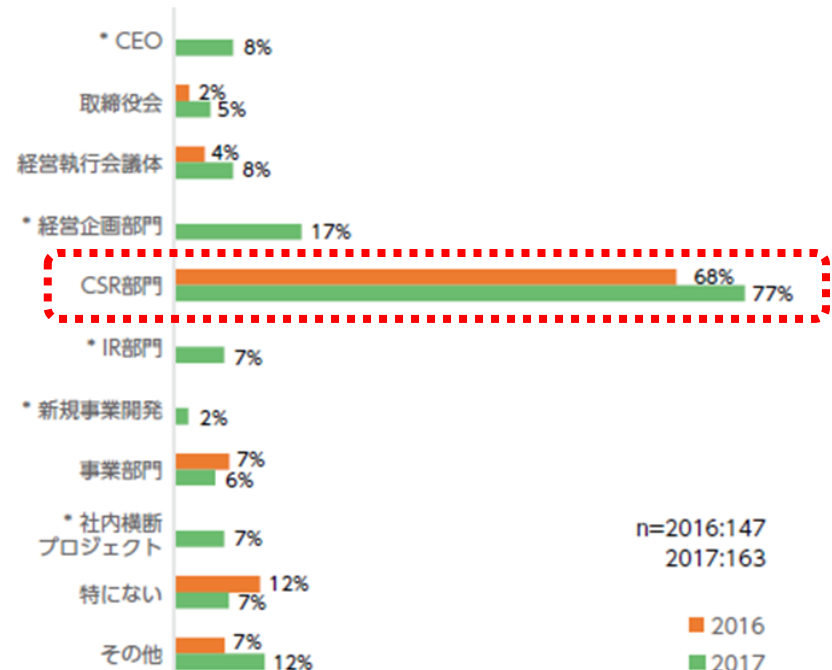
V-3. 組織内の役割分担（推進主体の見直し）

- SDGsの推進活動は、多くの企業でCSR担当部署が主体となっている状況
 - SDGsは「収益を確保しながら持続可能な仕組みを作ること」が重要であるが、CSR担当部署から推進部署に対して「新商品／サービス作成の指示」を出すことができる企業は稀
- ⇒ 企業には「本業を通じたSDGs推進」が求められているため、全社的な影響力の強い部署（経営戦略/経営計画策定部署など）が推進主体となることが望ましい

<一般的な組織体制>

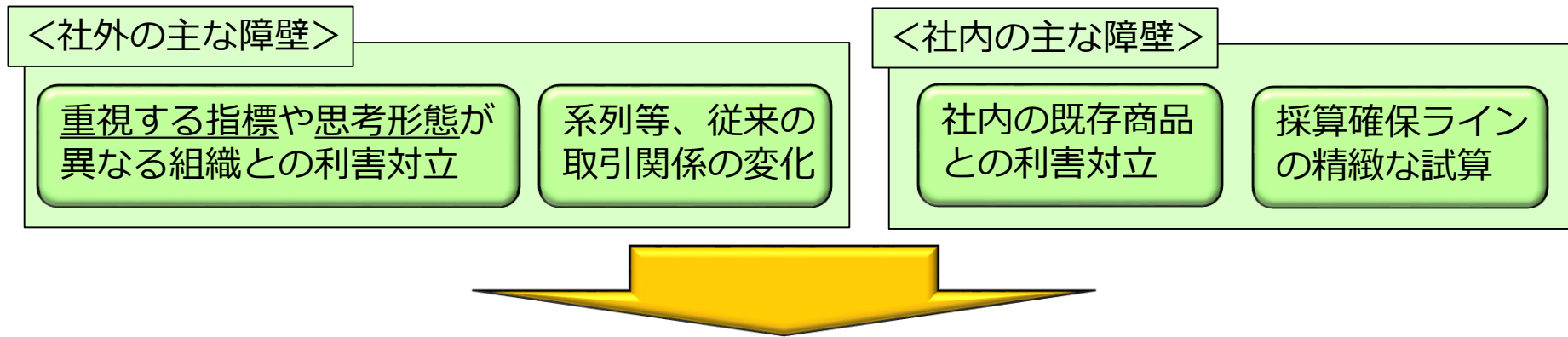


Q: 貴社・団体内のSDGsの推進活動は、どちらの組織が主体ですか？
(複数回答、*は2017年度に新たに設定した選択肢)

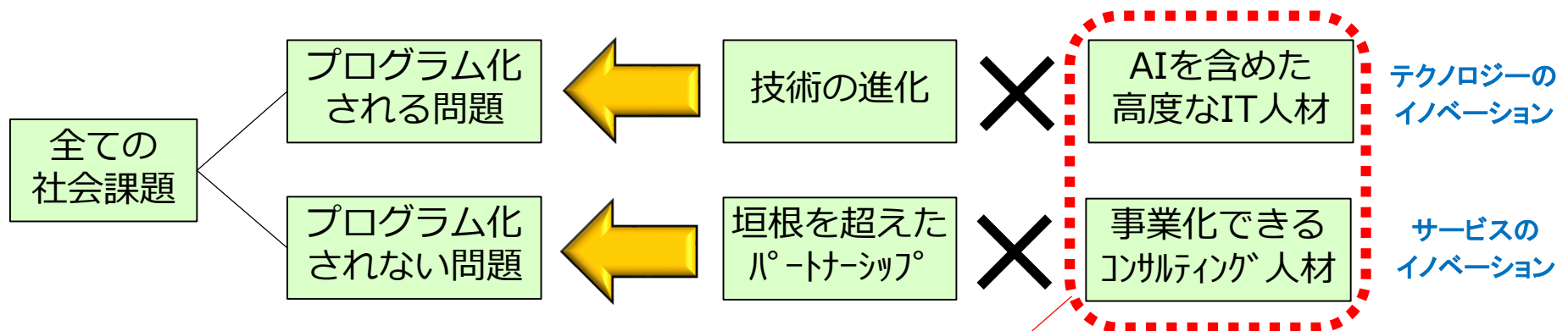


V-4. コンサルティング人材の育成と垣根を超えた連携

➤ 「新しいスキームの実現」や「セクターの垣根を超えた連携」には、多くの障壁が存在

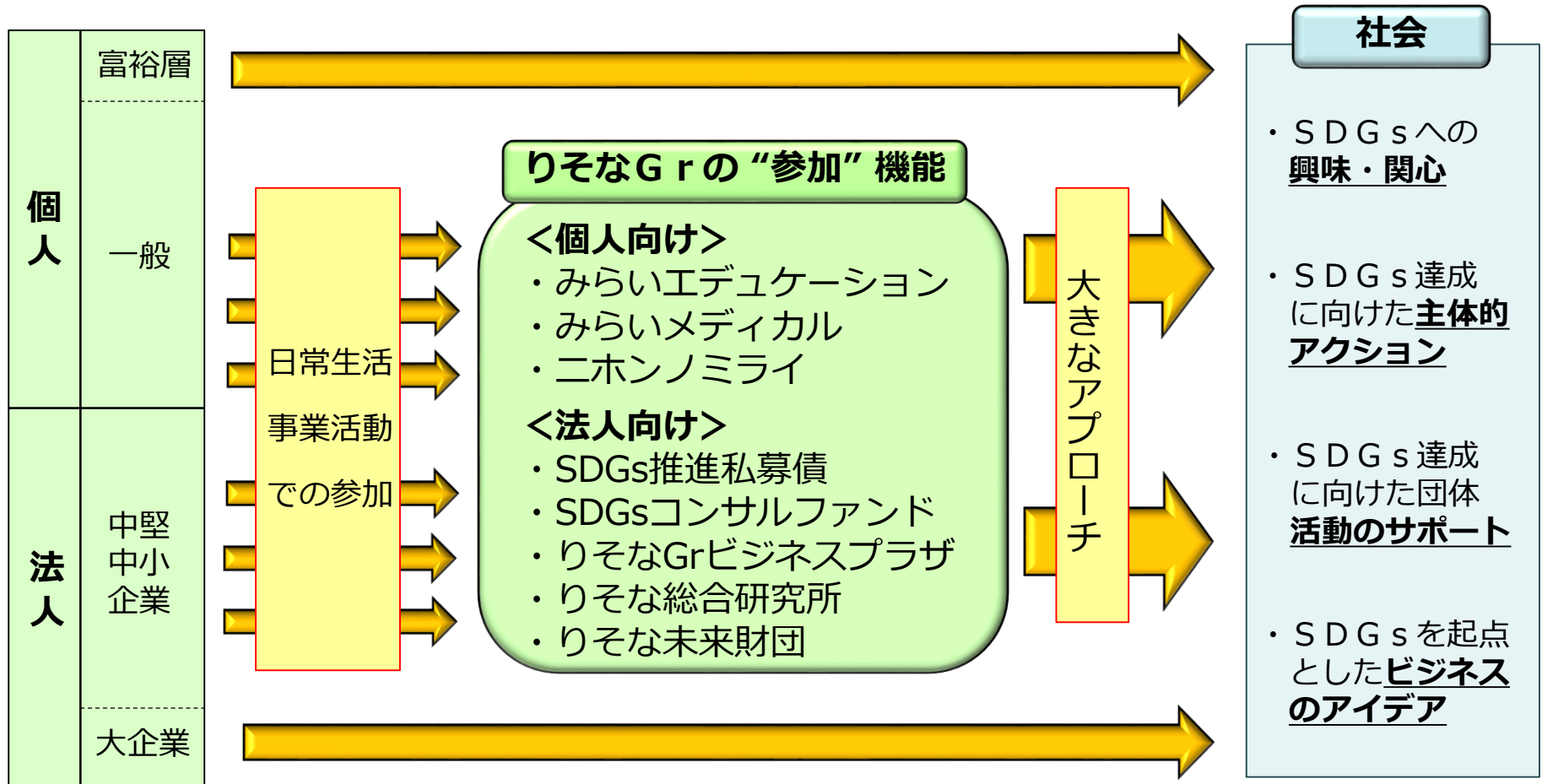


異なる環境/立場の**こだわりを正確に認識し信頼され、調整できるコンサルティング人材**が必要



価値を生み出す人材の『育成』、『評価』、『処遇』が必要

V-5. 皆さまとSDGsを『つなぐ』りそなグループの機能



りそなGrは金融サービス業として、
『社会への想い』をつなぎ、持続可能な『未来をカタチ』づくるお手伝いをします

VI. APPENDIX

(各ステークホルダーの取組み、169のターゲット例)

VI - 1. 政府の取組み ～SDGs未来都市の選定～

- 「SDGsアクションプラン2019」の主な事業の一つが「SDGs未来都市の選定」
- 2018年1月に17の省庁が参加し設置した「自治体SDGs推進関係省庁タスクフォース」が、29都市の取組みをサポート
- その中で先導的な取組みを行う10都市を「自治体SDGsモデル事業」として選定し資金支援

【SDGs未来都市】

(下線が自治体SDGsモデル事業に選定された自治体)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ①北海道 | ⑪神奈川県鎌倉市 | ⑳奈良県十津川村 |
| ②北海道札幌市 | ⑫富山県富山市 | ㉑岡山県岡山市 |
| ③北海道二セコ町 | ⑬石川県珠洲市 | ㉒岡山県真庭市 |
| ④北海道下川町 | ⑭石川県白山市 | ㉓広島県 |
| ⑤宮城県東松島市 | ⑮長野県 | ㉔山口県宇部市 |
| ⑥秋田県仙北市 | ⑯静岡県静岡市 | ㉕徳島県上勝町 |
| ⑦山形県飯豊町 | ⑰静岡県浜松市 | ㉖福岡県北九州市 |
| ⑧茨城県つくば市 | ⑱愛知県豊田市 | ㉗長崎県壱岐市 |
| ⑨神奈川県 | ㉑三重県志摩市 | ㉘熊本県小国町 |
| ⑩神奈川県横浜市 | ㉒大阪府堺市 | |

VI - 2. 政府の取組み ~SDGs主要課題におけるG20議長国のリーダーシップ~

国際社会によるSDGsの取組を牽引しつつ、そのための科学技術イノベーション(STI for SDGs)の更なる活用を推進。

■強靱かつ環境に優しい「国づくり」のため、質の高いインフラ、防災、海洋プラスチックごみ対策、気候変動対策等に貢献

質の高いインフラ	防災	海洋プラスチックごみ	気候変動・エネルギー
<p>質の高いインフラ投資に関する国際スタンダードをアップグレード (以下の諸点をハイライト)。</p> <p>①開放性、②透明性 ③ライフサイクル・コストから見た経済性 ④対象国の財政健全性等</p>	<p>「仙台防災枠組2015-2030」の実施を主導。</p> <p>① 防災の主流化や「世界津波の日」の普及・啓発を推進 ② 「仙台防災協カインシアティブ」の成果を公表し、後継策を打ち出す</p>	<p>世界全体での海洋プラスチックごみ問題の解決を目指し、この問題に対する以下の実効的な取組を推進するためのイニシアティブを主導。</p> <p>① 3Rや廃棄物処理に係る制度構築及びインフラ整備への支援、民間投資や官民連携の推進 ② 代替素材等に関するイノベーション ③ モニタリング手法の策定等、科学的知見の集積・共有</p>	<p>日本の技術・経験で、世界の経済成長と脱炭素化を牽引。</p> <p>① 環境と成長の好循環に向け、グリーン・ファイナンスの活性化、ビジネス主導の国際展開、イノベーションの促進を図る。 ② 日本の幅広い低炭素・脱炭素技術を提案し、エネルギー転換を推進。 ③ NDC(削減目標等)及び長期戦略の着実な実施に向け、必要な施策・支援を議論し、課題を特定。必要な気候資金のあり方を提示。 ④ 適応策と強靱なインフラ整備を統合的に推進。 ⑤ 様々な主体の総力を結集し、気候変動問題に取り組む。</p>

■「人間の安全保障」に基づき、世界の「人づくり」のため、女性のエンパワーメント、保健、教育に貢献

女性	保健	教育
<p>「女性が輝く社会」を国内外で実現するため、3月のWAW!/W20も活用しつつ、以下の重要性を確認。</p> <p>① アフリカを含む途上国での女子教育:女性・子供の経済的・社会的エンパワーメントに向けた女子教育の推進 ② 女子へのSTEM(科学、技術、工学及び数学)教育:女性が将来の職に備え、職業選択における平等な参画を実現する上で、STEM関連の訓練及び職業へのアクセスの確保・向上</p>	<p>G7伊勢志摩サミットの成果にも立脚し、G20自身の課題解決と途上国への支援の両面から主導力を発揮。</p> <p>① UHCの達成:基礎的医療サービスの供給、国内予算の保健への配分向上等、保健システムの強化 ② 高齢化への対応:健康長寿(Healthy Ageing)や認知症施策の推進 ③ 健康危機への対応:健康危機時(主に感染症)における国際的な資金メカニズムや、薬剤耐性(AMR)への対応</p>	<p>G20ブエノスアイレスサミットにおける議論を踏まえつつ、基礎教育に加え、中等教育以上や職業訓練等にも注力。</p> <p>① 持続可能な成長に向けた質の高い教育:基礎学力の保障、学びの改善等 ② イノベーションを生む教育:産業、特にSTIを担う人材育成 ③ 強靱で包摂的な未来をつくる教育:女性・障害者等への教育、紛争・災害下の教育支援</p>

■日本のSDGsモデルの国際社会への共有・展開

- **アジアへ:** 重点地域アジアにおいて『日メコンSDGsイニシアティブ』の策定、アジア健康構想の推進、「日ASEAN STI for SDGs プリッジングイニシアティブ」の立ち上げ等を実施。
- **アフリカへ:** TICAD7を通じ、アジェンダ2063及びSDGsの達成に向け、アフリカ諸国と協働。
- **世界の地方へ:** SDGsハイレベル政治フォーラムや国内におけるG20関連会合等の機会を通じ、地方自治体の「SDGsモデル」を国内外に発信。

「Society 5.0」の推進等によるSDGs達成
IoT・AI等の革新的技術を活用したSociety5.0と、途上国の社会課題解決に資する貿易投資の推進。

国際社会で「地域循環共生圏」づくり
地域の資源・人材を活用した持続可能な地域作りを総合的に支援。野心的な脱炭素社会の実現につなげ国内外に発信。

VI-3. 地方公共団体によるSDGsの取組み

県レベルでの取組

**かながわプラゴミ
ゼロ宣言(神奈川県)**
プラスチック製ストローやレジ袋の利用廃止・回収等、市町村や企業、県民と共に推進。



SDG	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境																	

SDG	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境																	

北海道SDGs推進ビジョンの策定 (北海道)

道内におけるSDGs主流化や多様な主体が連携・協働した取組を促進。

市・町レベルでの取組



**国際技術協力
(福岡県北九州市)**
深刻な大気汚染や水質汚濁等の公害を克服した経験を活かし、国際環境協力に貢献。



リサイクルモデルの国際展開 (鹿児島県大崎町)

27品目分別のリサイクル事業を実施。リサイクル率80%を達成し、平成18年以降、11年連続で資源リサイクル率日本一を記録。「大崎システム」として国際展開。

地域における 産官学連携等



白山市×金沢工大×ドコモ
SDGs達成に向けた情報通信技術(ICT)や5Gの活用を推進する連携協定を締結



下川町×吉本興業
「笑い」で町おこしを推進。下川町にてイベントやお笑いライブ開催の他、特産品のPRも支援。

SDGsの推進は、地方の魅力や強みを活かしながら、
地方創生、強靱で環境に優しいまちづくりを
実現するものとして、地方自治体の取組が活発化。

『SDGsアクションプラン2019』
・自治体SDGsモデル事業
・地方創生SDGsプラットフォーム
・先端技術を活用した地域活性化
等 17

VI-4. 市民社会、次世代によるSDGsの取組み

市民社会による SDGsの啓発・実施



100以上の市民団体が参画



市民団体によるSDGsの国内実施や国際協力



LEAVE NO ONE BEHIND
誰一人取り残さない

次世代(若者・子ども)の 意識向上や具体的行動の強化



カリキュラムを通じたSDGsの教育(小学校～大学)



青年会議所による
SDGs推進活動等



イベント・セミナー等
を通じた啓発

政府・企業・地方公共団体の取組と、
政界・市民社会の後押しや、次世代の育成により、
SDGs実施の機運の高まりへ。

『SDGsアクションプラン2019』

- ・女性・子供に関する国際協力
- ・UHC推進のための国際協力
- ・子供の安全や女性に対する暴力根絶の取組 等

VI-5. 様々なメディアを通じたSDGsの取組み

ピコ太郎 x SDGs



ピコ太郎氏による「PPAP」SDGsバージョン



吉本興業 x SDGs



島ぜんぶでおーきな祭, PRムービー, スタンプラリー, SDGsウォークなど

ハロキティ x SDGs



キティちゃんがYouTubeでSDGsを発信

ミス日本 x SDGs



ミス日本の活動を通じた女性の活躍推進, 「水の天使」「みどりの女神」「海の日」による環境保全の活動推進

仏教 x SDGs



全日本仏教青年会による「仏教 x SDGs」シンポジウム開催

エコプロ x SDGs



外務省もSDGsブースを初出展!

ファッション雑誌 x SDGs



紗栄子 x SDGs



外務省SDGsツイッター



政府の最新の取組やSDGsの取組を発信中!

@SDGs_MOFA_JAPAN
で検索 🔍

VI - 6. SDGs 17個の目標 (ゴール)

<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>目標1 貧困をなくそう</p>	<p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> 	<p>目標7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>	<p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> 	<p>目標13 気候変動に具体的な対策を</p>
<p>2 飢餓を ゼロに</p> 	<p>目標2 飢餓をゼロに</p>	<p>8 働きがいも 経済成長も</p> 	<p>目標8 働きがいも経済成長も</p>	<p>14 海の豊かさを 守ろう</p> 	<p>目標14 海の豊かさを守ろう</p>
<p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> 	<p>目標3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>9 産業と技術革新の 基盤をつくろう</p> 	<p>目標9 産業と技術革新の基盤を作 ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも 守ろう</p> 	<p>目標15 陸の豊かさも守ろう</p>
<p>4 質の高い教育を みんなに</p> 	<p>目標4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>10 人や国の不平等を なくそう</p> 	<p>目標10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>16 平和と公正を すべての人に</p> 	<p>目標16 平和と公正をすべての人に</p>
<p>5 ジェンダー平等を 実現しよう</p> 	<p>目標5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>11 住み続けられる まちづくりを</p> 	<p>目標11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p> 	<p>目標17 パートナーシップで目標を達 成しよう</p>
<p>6 安全な水とトイレ を世界中に</p> 	<p>目標6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<p>目標12 つくる責任つかう責任</p>		

VI-7. SDGs 169個のターゲット例 (1)



目標1:あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

- 1.1 2030年までに、現在1日 1.25ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。
- 1.2 2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、すべての年齢の男性、女性、子どもの割合を半減させる。
- 1.3 各国において最低限の基準を含む適切な社会保護制度及び対策を実施し、2030年までに貧困層及び脆弱層に対し十分な保護を達成する。
- 1.4 2030年までに、貧困層及び脆弱層をはじめ、すべての男性及び女性が、基礎的サービスへのアクセス、土地及びその他の形態の財産に対する所有権と管理権限、相続財産、天然資源、適切な新技術、マイクロファイナンスを含む金融サービスに加え、経済的資源についても平等な権利を持つことができるように確保する。
- 1.5 2030年までに、貧困層や脆弱な状況にある人々の強靱性（レジリエンス）を構築し、気候変動に関連する極端な気象現象やその他の経済、社会、環境的ショックや災害に暴露や脆弱性を軽減する。
- 1.a あらゆる次元での貧困を終わらせるための計画や政策を実施するべく、後発開発途上国をはじめとする開発途上国に対して適切かつ予測可能な手段を講じるため、開発協力の強化などを通じて、さまざまな供給源からの相当量の資源の動員を確保する。
- 1.b 貧困撲滅のための行動への投資拡大を支援するため、国、地域及び国際レベルで、貧困層やジェンダーに配慮した開発戦略に基づいた適正な政策的枠組みを構築する。

VI-7. SDGs 169個のターゲット例 (2)



目標6: すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

- 6.1 2030年までに、すべての人々の、安全で安価な飲料水の普遍的かつ衡平なアクセスを達成する。
- 6.2 2030年までに、すべての人々の、適切かつ平等な下水施設・衛生施設へのアクセスを達成し、野外での排泄をなくす。女性及び女兒、ならびに脆弱な立場にある人々のニーズに特に注意を払う。
- 6.3 2030年までに、汚染の減少、投棄の廃絶と有害な化学物・物質の放出の最小化、未処理の排水の割合半減及び再生利用と安全な再利用の世界的規模で大幅に増加させることにより、水質を改善する。
- 6.4 2030年までに、全セクターにおいて水利用の効率を大幅に改善し、淡水の持続可能な採取及び供給を確保し水不足に対処するとともに、水不足に悩む人々の数を大幅に減少させる。
- 6.5 2030年までに、国境を越えた適切な協力を含む、あらゆるレベルでの統合水資源管理を実施する。
- 6.6 2020年までに、山地、森林、湿地、河川、帯水層、湖沼を含む水に関連する生態系の保護・回復を行う。
- 6.a 2030年までに、集水、海水淡水化、水の効率的利用、排水処理、リサイクル・再利用技術を含む開発途上国における水と衛生分野での活動と計画を対象とした国際協力と能力構築支援を拡大する。
- 6.b 水と衛生の管理向上における地域コミュニティの参加を支援・強化する。

VI-7. SDGs 169個のターゲット例 (3)



目標7: すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

- 7.1 2030年までに、安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する。
- 7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。
- 7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
- 7.a 2030年までに、再生可能エネルギー、エネルギー効率及び先進的かつ環境負荷の低い化石燃料技術などのクリーンエネルギーの研究及び技術へのアクセスを促進するための国際協力を強化し、エネルギー関連インフラとクリーンエネルギー技術への投資を促進する。
- 7.b 2030年までに、各々の支援プログラムに沿って開発途上国、特に後発開発途上国及び小島嶼開発途上国、内陸開発途上国のすべての人々に現代的で持続可能なエネルギーサービスを供給できるよう、インフラ拡大と技術向上を行う。

氏名 小坂 肇
 生年月日 1961年9月16日

学歴及び職歴

1985年 3月 東京大学法学部卒業
 1985年 4月 大和銀行 入行
 2003年 9月 りそな銀行 小阪支店長
 2005年 10月 同 船場支店 営業第一部長
 2007年 10月 同 神戸支店長
 2008年 4月 同 神戸エリア 営業第一部長
 2010年 4月 同 法人ソリューション営業部長
 2011年 6月 同 執行役員 大阪地域担当
 2013年 4月 同 常務執行役員 大阪営業部長
 2017年 4月 同 専務執行役員 西日本担当統括
 2017年 4月 埼玉りそな銀行 取締役
 2018年 4月 りそな銀行 代表取締役副社長兼執行役員 西日本担当統括（現職）



本資料に関するご留意点

- ✓ 本資料は、企業を中心としたSDGs関係者が日本のSDGsの取組みについて、ご検討頂く目的で作成いたしました。組織判断につきましては、ご所属団体の責任においてご判断頂きますようお願い申し上げます。
- ✓ 本資料は、公表情報などを基に作成しましたが、弊社はその情報の正確性、完全性につき保証を行うものではありません。
- ✓ 本資料は、弊社商品の利用や投資等を勧誘する目的で作成しておりません。
- ✓ 本資料中の法務、会計、税務等の専門的分野については、弁護士、公認会計士、税理士等の専門家にご相談下さい。
- ✓ 本資料に記載されている内容等は2019年5月31日時点のものであり、その後の環境・状況の変化により変更となる可能性があります。